

15. トピックス

15. 1. セミナー無料動画「10分で分かる脳の構造と機能」

2015年度のニューロリハビリテーションセミナーでは、より充実した内容を提供するために、これまで「基礎編」とされていた講義項目をコンパクトな動画セミナーで提供することとしました。この講義では、脳部位を「前頭葉」、「運動関連領域」、「頭頂葉」、「後頭葉」、「側頭葉」、「小脳」、「大脳基底核」、「大脳辺縁系」、「島皮質」、「視床」に分けて、それぞれを10分間でセミナー講師陣が解説しております。動画サイト Youtube からどなたでも無料で閲覧することが可能ですので、これまでニューロリハビリテーションセミナーを受講された方々には復習として、これからニューロリハビリテーションセミナー受講する予定の方々は予習として活用して頂いております。

パソコン・タブレット・スマホから閲覧することが容易にでき、2015年度では延べ4万回の視聴回数を超えるなど好評を得ております。



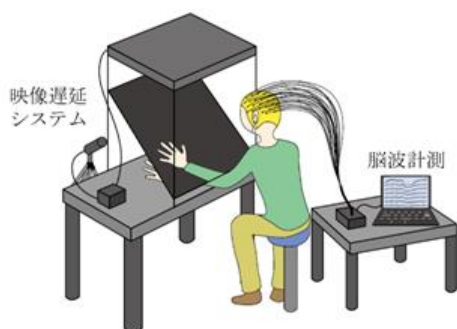
- Vol 1. 「前頭葉の構造と機能」：<https://www.youtube.com/watch?v=6MRsH69vBOE>
- Vol 2. 「運動関連領域の構造と機能」：<https://www.youtube.com/watch?v=fR-bJTnk07g>
- Vol 3. 「頭頂葉の構造と機能」：https://www.youtube.com/watch?v=SQ_JSfr1xUE
- Vol 4. 「後頭葉と側頭葉の構造と機能」：<https://www.youtube.com/watch?v=-99cfMWcjL8>
- Vol 5. 「小脳の構造と機能」：<https://www.youtube.com/watch?v=f04R-F3UAhY>
- Vol 6. 「大脳基底核の構造と機能」：<https://www.youtube.com/watch?v=RRJyfpvvApo>
- Vol 7. 「大脳辺縁系の構造と機能」：<https://www.youtube.com/watch?v=0mcQjaRGDbc>
- Vol 8. 「島皮質の構造と機能」：<https://www.youtube.com/watch?v=eKXwDs8A19o>
- Vol 9. 「視床と視床下部の構造と機能」：<https://www.youtube.com/watch?v=2aLTgpOZumw>

15. 2. 科学研究費助成事業 新学術領域研究（公募班）に採択

文部科学省科学研究費補助金（平成26～30年度）新学術領域研究（研究領域提案型）「脳内身体表現の変容機構の理解と制御」の公募研究に、本センターが申請した「**身体失認・失行症における身体性変容の解明とニューロリハビリテーション法の開発**」が採択され、高次脳機能障害患者における身体性システムに関する研究を本格的にスタートしました。

この新学術領域研究では、研究者相互のインタラクションに基づき、新たな学問領域を切り開いたり、若い研究者を育成していくことが重要とされております。そのため、新学術領域研究では、新たな研究領域を設定して異分野連携や共同研究、人材育成等を図る大規模なグループ研究がサポートされます。

畿央大学ニューロリハビリテーション研究センターが推し進めている研究は、連携研究者の嶋田総太郎教授（明治大学理工学部認知脳科学研究室）が開発した映像遅延装置を用いた心理物理測定法によって、身体失認・失行症患者の身体性の変容を定量的に捉え、その脳内ネットワークを解明し、個々の症例に合わせたニューロリハビリテーションの開発をすることを目的としています。



①身体性変容の定量評価および脳内機序解明

映像遅延装置および心理物理測定法を用いて、身体性変容を定量評価する。脳波計測・解析によって身体性変容の脳内ネットワークの解明をする。

②ニューロリハビリテーションの開発

病態に適したテーラーメイドなニューロリハビリテーションを提供する。

研究代表者 森岡 周（畿央大学 健康科学部 教授）

連携研究者 嶋田 総太郎（明治大学・理工学部 教授）

連携研究者 松尾 篤（畿央大学・健康科学部 教授）

連携研究者 冷水 誠（畿央大学・健康科学部 准教授）

連携研究者 岡田 洋平（畿央大学・健康科学部 助教）

連携研究者 前岡 浩（畿央大学・健康科学部 助教）

連携研究者 信迫 悟志（畿央大学・ニューロリハビリテーション研究センター 特任助教）

連携研究者 大住 倫弘（畿央大学・ニューロリハビリテーション研究センター 特任助教）

■ ニューロリハビリテーション研究センター 新学術領域研究ホームページ

http://www.kio.ac.jp/nrc/research_top/reserach_test

■ 新学術領域研究「脳内身体表現の変容機構の理解と制御」ホームページ

<http://embodied-brain.org/>

15. 3. 畿央大学シニア講座「脳を学んでもっと元気に、健康に！」を開催

畿央大学では今年度より新たに地域のシニアの皆様が「健康」と「教育」について学びを深めるための「畿央大学シニア講座」をスタートしました。第1回のテーマは、「脳と健康」にスポットライトを当てた「脳を学んでもっと元気に、健康に！」でした。大学のキャンパスで、体験型の学習も取り入れながら最新の知見を学んでいただきました。当初予定していた30名定員はすぐに満席となる盛況ぶりで、先生方と相談して50名まで定員を増やしましたがそれでもすぐに満席となりました。当日では、岡田洋平助教、大住倫弘特任助教、信迫悟志特任助教より、「リハビリテーションとは」、「脳の基本的構造と働き」、「運動障害に対するニューロリハビリテーション」、「バランス、歩行の神経メカニズムとリハビリテーション」などを講義だけでなく、身体を使った実技なども交え、生活するうえで大切な具体的なアドバイスも多い内容で、参加者の皆さまも熱心にメモを取りながら、聞き入って頂きました。「健康」と「教育」の分野で地域課題に取り組むことが本学設置の趣旨であり、情報提供や健康維持活動に寄与することも大切な大学としての使命であります。今後も、さまざまな地域と連携しながら、社会貢献としての生涯教育に取り組んでいきます。

